

広島市植物公園 見どころ案内

2024年8月20日
通巻第632号

今週の
見どころ案内
掲載植物

現場にはこの表示
がしてあります。

展示会のご案内

- ◇展示資料館（7/20～9/1）
夏のオープンスペース 植物であそぼう！
- ◇展示温室（8/24～9/1）
変化朝顔展
- ◇大温室前、熱帯スイレン温室
盛夏のスイレン展（7/13～9/23）

オミナエシ（オミナエシ科）

暦の上では、8月7日の立秋から「秋」になりました。オミナエシは「秋の七草」のひとつで、里山の野草園のほかに、ロックガーデンや花の進化園でも見頃を迎えています。

プルメリア

（キョウチクトウ科）

ハワイの「レイ」のイメージが強い花ですが、実は熱帯アメリカ（メキシコなど）原産の園芸植物です。

サギソウ

（ラン科）

シラサギのような形をしたかれんな白い花が特徴で、当園のシンボルマークにもなっています。

サガリバナ

（サガリバナ科）

熱帯・亜熱帯のマングローブ植物。花は夜に咲き、翌朝には落花します。曇天時には午前中まで花が残っていることも。

タイタンビカス（アオイ科）

北アメリカ原産のモミジアオイとアメリカフヨウの交配種です。猛暑の中でも、大輪の花を次々と咲かせます。

ヒマワリ ‘サンフィニティ’ （キク科）

ヒマワリの見頃もいよいよ終盤です。レストラン前の「ひまわりの丘（約1,400株）」は、夏の写真撮影におすすめです。

アベリア（スイカズラ科）

和名はハナゾノツクバネウツギ。初夏から秋にかけて花がよく咲くことから、街路樹や生垣にしばしば用いられます。

ガガブタ

（ミツガシワ科）

白花に毛が密生しているのが特徴です。この毛は水を弾くため、沈めようとしても浮かびます。

サルスベリ

ベゴニア温室

冷房が効いた涼しい温室で、多様なベゴニアの魅力をお楽しみください。

★大温室で見頃の花 アンズリウム、ヒメノカリス、ナンヨウザクラ、オウコチョウ、ラン各種、サンゴアナナス、アセロラ、トーチジンジャー、ハリコニア、トケイソウ、マツリカ、イランイランノキ、ハイビスカス、アリアケカズラ
[タコノキ、ビョウタコノキ、ベニノキ、コーヒノキ、バナナ各種、チューインガムノキ、オオミノトケイソウ、バキラ、クロツグ、パパイア、ココヤシ、ソーセージノキ（以上は実）]

ベゴニア ‘ビッグ’

アンゲロニア、
ポーチュラカ

キバナコスモス

❖ 毎週土・日曜日・祝日 午後1時半～3時20分は、ガイドボランティアが園内を案内します ❖
❖ 8/20、9/7、9/24 午前11時～は、職員による植物うんちく語りを実施します ❖